



川床小学校で吹奏楽の芸術鑑賞会 プロの生演奏に感動



6月27日、川床小学校（黒川周一校長・98人）で、日本で最も長い歴史と伝統を誇り、音楽文化の向上と発展に務める『Osaka Shin Wind Orchestra（大阪市音楽団）』による吹奏楽演奏の鑑賞会があり、総勢およそ50人のプロによる大迫力の生演奏に児童らは、目を輝かせ聞き入っていました。

演奏後は、指揮者の体験活動もあり、久保紗由未さん（6年）は「演奏者が私の指揮に合わせてくれたのでうれしかった。指揮は難しいと思った」と貴重な体験を喜んでいました。

最後は、吹奏楽の演奏に合わせ全校で校歌を歌い、児童にとって忘れられない感動の一日となりました。



川床中学校で福祉体験学習 暮らしの幸せを共にしていきたい



6月21日、川床中学校（西元ひとみ校長・46人）が町社会福祉協議会と（株）カワイクスウィングの職員を講師に招き、福祉体験学習を開催し、2年生16人が高齢者の疑似体験と介護体験を行い、介護について理解を深めました。

菊地悠星さんは「高齢者疑似体験を通して視覚や聴覚、関節の動きの不便さを感じた。これからは、高齢者をサポートして、暮らしの幸せを共にしていきたい」と福祉の大切さを感じた様子でした。

鷹巣中学校でプロのバスケットボール指導 ふれあいバスケットボール教室



6月24日、鷹巣中学校（脇岡博史校長・89人）でプロ選手によるバスケットボールの出前授業が行われました。

これは、スポーツの魅力や楽しさなどを体験できると共に生徒の将来に向けた自己実現につながる意欲喚起なることを期待され実施されました。

この日は、鹿児島レブナイズの育成スタッフや山口バツファイブの選手らがウォーミングアップの方法や基礎練習を指導した後、実際に試合を行い、生徒と指導者共に、はつらつとプレーしていました。